



旧熱塩駅の駅舎をそのまま使った日中線記念館

いまでも  
市民に愛される  
**地域の宝**  
日中線跡地

かつて喜多方駅～熱塩駅を運行していた日中線。その終盤は「日中走らぬ日中線」と言われましたが地域の重要な路線として、いまは桜の名所となり市民の憩いの遊歩道となっています。



日中線記念館



小原酒造(外観)

**旧熱塩駅・日中線記念館**

旧熱塩駅には、貴重な資料が残されている日中線記念館があり、その歴史や価値についてご説明いただけます。

**喜多方 酒蔵見学(小原酒造)**

「蔵のまち喜多方」として古くから多くの旅人たちが集う喜多方。現在も様々な用途の蔵が数多くあり、生活文化の中に息づいています。その中でも小原酒造の位置する南町界隈は蔵の多い町並で、風情のある昔ながらの店も集まっています。良質の水と米に恵まれた土地ならではの酒造りの伝統と歴史を体感ください。



旧熱塩駅



沼尻軽便鉄道記念碑

**沼尻軽便鉄道記念碑**

沼尻軽便鉄道は磐越急行電鉄ともいい、川桁駅～沼尻間を運行していました。現在は道路となった廃線跡に、看板設置や町による観光活用がされており、地域の愛が感じられます。

**猪苗代緑の村**

猪苗代緑の村には、沼尻軽便鉄道の車両が保管されています。また、旧扇島駅(磐越西線)の駅舎を移設したレストラン(駅舎亭)もあり、地域の憩いの場となっています。



猪苗代緑の村